



ときめくエコデビュー！

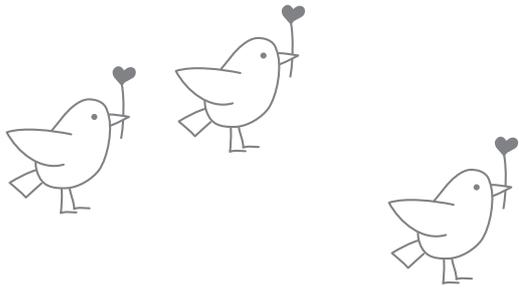
平成20年度（2008年度）

# おきがる環境講座 報告書



平成21年3月13日

特定非営利活動法人 えどがわエコセンター



平成20年度(2008年度)

# おきがる環境講座 報告書

目 次

---

はじめに ..... 1

おきがる環境講座 概要..... 2

活動報告 ..... 3

---

## 知って・学んで・実践！ 広がる！環境学習の輪

「おきがる環境講座」運営責任者  
理事 大和地 弘一

平成13年度からスタートした「環境学習リーダー養成講座」は、今年度で8回目を迎え、従来の環境学習リーダー養成講座を「おきがる環境講座」と改め、基礎からステップアップしてリーダー講座へと無理なく段階的に学べる仕組みとしました。

### (I) リーダー講座を新たな仕組みでパワーアップ

①基礎講座(6講座)：これから環境について学びたい方へ ②ステップアップ講座(4講座)：行動したい方への第一歩 ③リーダー講座：「レッツ・エコデビュー」という名前を付けて、環境問題への思いを実現させてみたい方、参加者同士の仲間づくりの輪を広げたい方がエコ・デビューできるようになることをねらいとしました。

### (II) 講座の進め方にも新たな試み

#### ●新たなパートナーシップ

江戸川総合人生大学や東京えどがわロータリークラブとのパートナーシップにより新たに3講座を開催、江戸川総合人生大学の生徒と一緒に学び、交流することができ、今後も相互に連携し活動することに期待が持てます。

#### ●運営面の強化

リーダー講座修了生の活動の場として設立したイノシシ倶楽部の方々が運営準備から講師、講師補助、ファシリテーター・サポーターとして計48名が参加し運営面の強化が図れた。今後も、エコセンターや地域の担い手として活動できる団体として期待が持てます。

平成20年度は、おきがる環境講座全体で240名の参加を得て無事終了することができました。講座開催に際しご協力いただきましたDream box・イノシシ倶楽部・事務局の方々のご尽力に感謝申し上げます。

## 平成20年度(2008年度) おきがる環境講座 概要

おきがる環境講座は基礎講座からステップアップしてリーダー講座へと無理なく段階的に学べ、好きな講座を選択できることを特徴としています。



### 基礎講座 環境について学びたい方へ (6講座)

これから環境について学びたい方へ。  
エコセンターや区が取り組んでいる活動や事業、講演会、  
体験教室やバス見学会などに参加しましょう。

- 第1回 あなたにもできるCO<sub>2</sub>削減
- 第2回 水辺の「複眼」ウォッチング
- 第3回 エコ講演会
- 第4回 もったいないってなあに?
- 第5回 廃プラの宝箱を見に行こう!
- 第6回 動き出したエコタウン推進計画とは?



### ステップアップ講座 行動したい方への第一歩 (4講座)

環境問題に興味を持っていてこれから行動したい方へ。  
イベントへ参加したり、見たり、聞いたり、体験しながら  
積極的な関わりへと「ステップアップ」します。

- 第1回 小学校のノスタルジー
- 第2回 シラベル・クラベル・エコラベル
- 第3回 野外でのエコ・レスキュー
- 第4回 商店街のイベントに参加しよう!



### リーダー講座 学んで・チャレンジ! (2講座)

いよいよ地域エコデビューするために必要な技を伝授します。  
プログラムの組み立てから実施までを体験します!

- 第1回 レッツ・エコデビュー
- 第2回 チャレンジ(実践)講座



## 1 基礎講座(第1回) あなたにもできるCO<sub>2</sub>削減

講 師 桂 米福 (落語家 真打)

村山 貴司 (財団法人気象業務支援センター専任主任技師・気象予報士)

概 要 「物を無駄にせず大切に」日本人のエコ精神を落語で楽しみ、「地球温暖化と異常気象」講演で地球温暖化を科学的にとらえ、パネルディスカッションで、自分に何が出来るかを考える。

会 場 タワーホール船堀5F・小ホール

対 象 者 一般

日 時 9月25日(木) 14:00~16:00

主 催 東京江戸川ロータリークラブ

後 援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

東京江戸川ロータリークラブとの初めてのパートナーシップ事業を図ることができた。

第一部(落語):お江戸長屋話「物を無駄にせず大切に」古きよき時代の日本人の心に触れる話があった。第二部(基調講演):世界や日本でも発生している異常気象問題が甚大な被害になる恐れがあることを警鐘された。第三部(パネルディスカッション):そのことを踏まえ、日常の生活を見直し、自分に何が出来るかを考える機会を与えた。





## 2 基礎講座(第2回) 水辺の「複眼」ウォッチング

講 師 高木 嘉雄 (環境カウンセラー・自然観察指導員)

田中 克哲 (NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会 事務局長)

概 要 「新川生きもの図鑑」を携え新川を探索しながら、川のフィールド調査を体験。薬品や器具を使った水質調査だけではなく、生息する生物などからも身近な水辺の環境を理解していただく。

会 場 新川・宇喜田橋周辺

対 象 者 一般

日 時 10月4日(土) 13:30~16:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

新川の生物調査、水質調査、カキの浄化実験を行い、新川とのふれあいを持って頂いた。

参加者から「新川にこんなに生き物がいるとは知らなかった」「定期的に町会・自治会などで新川をきれいにしていきたい」などの意見があがり、新川の理解を深めるとともに自発的な活動をしたいという気持ちを芽生えさせることができた。





### 3 基礎講座(第3回) エコ講演会

講 師	北野 大 (江戸川総合人生大学学長)
概 要	私たちを取り巻く環境は日々変化しており、地球温暖化や異常気象などの影響が懸念されている。環境に関する気づきと共に、幅広い知識を身につけるために北野大教授がわかりやすくユーモアを交えた講演会。
会 場	篠崎文化プラザ・講義室
対 象 者	一般
日 時	10月20日(月) 14:00~16:00
主 催	江戸川総合人生大学
後 援	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

江戸川総合人生大学と初めてのパートナーシップ事業を図ることができた。

北野大学長を迎え「地球環境を考える身近な活動」講演会を実施した。講演は、地球温暖化や異常気象などの影響で私たちを取り巻く環境は日々変化していることへの気づきと幅広い知識を身につけて頂くお話で、北野大教授がわかりやすくユーモアを交えた講演会であった。





## 4 基礎講座(第4回) もったいないってなあに?

コーディネーター 大和地 弘一 (環境カウンセラー)、内菌 香 (事務員)

概要 エコセンターでは、区と連携して地域の皆さんと「もったいない運動えどがわ」を展開している。このもったいない運動は、日本人なら以前は誰でも持っていた資源等ものを大切にすることを取り戻し、身の回りにある「もったいない」を減らす取り組みのノウハウを知り自らの実践につなげる。

会場 タワーホール船堀・産業振興センター

対象者 一般

日時 10月31日(金) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

区内で「もったいない運動」に取り組んでいる若浦さん「地域ネットワークを利用した廃品回収」と宇田川さん「20年間可燃ごみを出さない生活」にお話をしてもらった。二人の話は実践者の体験がベースになっているので、非常に説得力があり、興味深く聞くことができた。

後半は講師の二人を交えたワークショップを行ない、各自が「もったいない」について考える良い機会となった。





ペットボトル中間処理施設 (日盛運輸株式会社)

## 5 基礎講座(第5回) 廃プラの宝箱を見に行こう!

講 師	各処理施設担当者
概 要	皆さんが自分で出したごみがどのように処理されているか、ごみの行方、ごみ処理の実態を自分の目で確かめ、ごみの分別や減量化・3Rがなぜ重要なのかを現場を見ながら考えて見る。
会 場	中央防波堤埋め立て処分場、容器包装プラスチック中間処理施設、ペットボトル中間処理施設
対 象 者	一般
日 時	11月21日(金) 8:30~16:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

東京都の廃棄物埋め立て処分場、区内で発生する容器包装プラスチックのリサイクルとペットボトルのリサイクル施設を見学、どのように処理されているか実際に自分の目で確かめてもらうことで正しいごみの出し方を学んで頂き、今後の日常生活の中で実践につなげる機会を与えた。



中央防波堤埋め立て処分場



容器包装プラスチック中間処理施設 (江環保エコセンター)



## 6 基礎講座(第6回) 動き出したエコタウン推進計画とは?

コーディネーター 高木 嘉雄 (環境カウンセラー・自然観察指導員)、内菌 香 (事務局)

講師 金坂 富美男 (江戸川区環境部)、飯塚 和一 (飯塚精肉店)  
福渡 和子 (NPO法人生ごみリサイクル全国ネットワーク副理事長・事務局長)

概要 江戸川区が打ち出した“エコタウンえどがわ推進計画”を学び、これから区が進もうとしているエコタウン化について理解を深める。前半は講師と実践者の講義形式で進行した。後半では推進計画の方向性に基づき、①3R ②エネルギー ③緑 ④環境学習 ⑤まちづくり という5つのキーワードに分かれ、エコタウンの実現のために今後何をしていくべきかワークショップ形式で話し合う。

会場 篠崎文化プラザ・講義室

対象者 一般

日時 12月8日(金) 14:00~16:00

主催 江戸川総合人生大学

後援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

第3回に引き続き、江戸川総合人生大学とのパートナーシップ事業が図ることができた。最初に“エコタウンえどがわ推進計画”を学び、その後、江戸川総合人生大学の生徒と一緒に5つのキーワードに分かれ、ワークショップを行い、エコタウンの実現のために今後何をしていくべきかについて考える良い機会となった。





## 1 ステップアップ講座(第1回) 小学校のノスタルジー ～みんなみんな生きているんだ 友だちなんだ～

講 師 高木 嘉雄 (環境カウンセラー・自然観察指導員)

概 要 プールに発生する生きものは身近な生態系を学ぶ好材料。来年、たくさんのヤゴがプールに生まれるよう、イネ科植物を用いたヤゴトープ作りを、小学2年生の授業で行ないます。ヤゴトープ作りのサポートや低年齢児向け自然系プログラムの展開のしかたを体験、習得していただきます。  
授業終了後は給食を食べて小学生にタイムスリップ!

会 場 区立下小岩小学校

対 象 者 地域又はエコセンターと一緒に行動したい方

日 時 9月10日(水) 10:00~12:30

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

初めての試みとして環境問題に興味を持っていて行動したい方を対象にステップアップ講座を開催。総合学習プログラムのスタッフとして参加、生徒と一緒に体験することで、企画のねらい、プログラム構成、当日の進め方など基本を理解して頂いた。

このような体験学習は、座学では学べないことなので貴重なノウハウを得ることができた。

授業終了後は、子どもたちと給食を一緒に食べながら話ができて小学生にタイムスリップすることができた。





## 2 ステップアップ講座(第2回) シラベル・クラベル・エコラベル

講 師 市川 まりこ (環境カウンセラー・消費生活コンサルタント)

概 要 誰にでもできる「買い物でエコ」。

前半は、参加体験型の手法で、商品にどんなエコラベルがついているか、実際に商品を手にとって調べてみる。そして、エコラベルの意味を考へてみながら、グループの中で意見交換を試みる。

後半は、エコラベル(環境ラベル)について、知識の整理とまとめを行う。

会 場 タワーホール船堀・301会議室

対 象 者 地域又はエコセンターと一緒に行動したい方

日 時 11月7日(金) 18:30~20:30

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

最初に、「エコラベル(環境ラベル)」について学んで頂いた。

その後、日常生活で使用している商品にどんなエコラベルがついているか、実際に商品をとって見て、グループの中で個々のラベルの意味については話し合ってもらい、より多くの気づきを得てもらえた。

「楽しく学んだ」という思いが、普段の買い物にも生かしてもらおうことに繋がっていくと感じた。





### **3 ステップアップ講座(第3回) 野外でのエコ・レスキュー**

**講 師** 田中 照男 (ボーイスカウト江戸川第5団 副団委員長)  
 高木 嘉雄 (環境カウンセラー・自然観察指導員)

**概 要** 自然観察会やバス見学会、イベントなどの活動を行う際、心得ていなければいけないこと、気をつけるべきこと、緊急対応等を座学と現場体験を通じて学ぶ。

**会 場** タワーホール船堀・産業振興センター、一之江境川

**対 象 者** 地域又はエコセンターと一緒に行動したい方

**日 時** 12月6日(土) 13:30~16:00

**主 催** 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

安全対策の基礎についてについて学んで頂いた後、一之江境川で、夏の熱中症や天候悪化時の雨天対策としてビニールシートを使用した簡易テントづくり(紐の結び方の演習)と区内フィールドで出会う可能性がある要注意生物について写真や川辺にある植物を見ながら、皆さん童心に戻り楽しく学んで頂いた。





松江大通り商店街

## 4 ステップアップ講座(第4回) 商店街のイベントに参加しよう!

コーディネーター 倉内 皓子 (事務局)、大塚 留美 (事務局)

概要 商店街イベントの現場体験を通じ、イベント運営やブースでのごみ分別・輪投げゲームなどを体験、イベントに必要なノウハウを習得。また、エコセンターのブースにとどまらず、他の商店街のお店や地域団体の取組がどのようなことを行なっているかを学ぶ。

会場 松江大通り商店街、小島町2丁目団地ショッピングセンター

対象者 地域又はエコセンターと一緒に行動したい方

日時 11月30日(日) 11:00~14:00 (松江大通り商店街)  
12月14日(日) 11:00~15:00 (小島町2丁目団地ショッピングセンター)

主催 松江大通り商店街振興組合、小島町2丁目団地店舗会

後援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

商店街イベントの体験学習を実施。現場体験学習によって得たイベント運営やブースでのごみ分別ゲームなどの取組みを理解、ノウハウを具体的な行動への一歩につなげることができ、地域での活動に期待がもてる。



小島町2丁目団地ショッピングセンター



## 1 リーダー講座 レッツ・エコデビュー

コーディネーター 大和地 弘一（環境カウンセラー）

講師 市川 まりこ（環境カウンセラー・消費生活コンサルタント）  
大和地 弘一（環境カウンセラー）

概要 一般講座（基礎・ステップアップ）を修了した方で、環境問題への思いを実現させてみたい方、参加者同士の仲間づくりの輪を広げたい方へのお手伝いをします。  
プログラムづくりから実施まで、わいわいと参加体験しながら学ぶ。

会場 タワーホール船堀・会議室

対象者 基礎講座・ステップアップ講座受講者

日時 第1回 1月23日（金）18:30～20:30  
第2回 1月30日（金）18:30～20:30  
第3回 2月 6日（金）18:30～21:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

実施団体 Dream box、イノシシ倶楽部

参加体験型学習の「レッツ・エコデビュー」では、プログラムづくりの楽しさと、難しさを体験すること、他の人との良い関わり方、他の人の意見を受け入れること、自分の意見を示すことの大切さ、自分の興味関心の方向性などを気付いてもらった。

講座の中で受講生は、先輩（リーダー講座修了生）と一緒に意見交換をしながら進めることができた。受講生が学習を進める上で不安な思いをしていることが良くわかる先輩のアドバイスは納得できることが多く、プログラムづくりを行うことができた。同時に、リーダー講座修了生にとっても実践力をつけて頂いた。

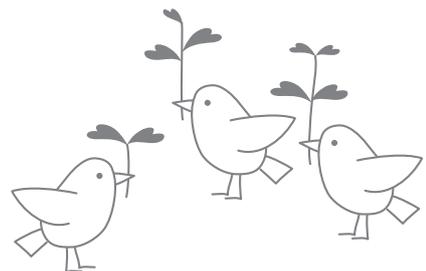
■ 第1回 (1月23日)



■ 第2回 (1月30日)



■ 第3回 (2月6日)



## 2 リーダー講座 チャレンジ(実践)講座

コーディネーター 大和地 弘一（環境カウンセラー）

会場 もったいない運動えどがわ区民大会 タワーホール船堀・展示ホール(1階)

対象者 一般

日時 3月7日(土) 9:30～12:30 (ドライチャレンジ チーム)

3月7日(土) 13:00～16:30 (エコたん チーム)

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

実施団体 Dream box、イノシシ倶楽部

### ■ ドライチャレンジ チーム



テーマ 燃やすゴミの水分量を気にした事ありますか？

概要 区の燃やすゴミのうち生ごみは約50%を占め、買うとき、料理するとき、捨てる時にちょっとした工夫が大切。特に水切りをしっかりとすることが、ごみの減量につながる。

展示会では、ゲーム感覚で、家庭から出る生ごみの量をごみ袋に入れた擬似ごみを持たせることで自分の体で感じ、どこでどんなごみが発生しているか、どうすればよいか考えてもらう。

また、パネル展示やパンフレットでごみ減量の普及啓発を行う。

受講生 宇田川浩佐、高橋和子、中島幸子、須藤澄子、谷妙子、相蘇芳昭

サポーター 山口津留夫、中村富久子



■ エコたん チーム



テ ー マ 明日からあなたも「エコたん」

概 要 「エコタウンえどがわ推進計画」では「1人1日1kgCO<sub>2</sub>削減」を目標に掲げ推進している。

展示会では、ゲーム感覚で、私たちが1日に消費しているエネルギーの重さを、かばんにつめてそれを持たせてみることで自分の体で感じ、どこでどんなエネルギーを使っているかを考えてもらう。

また、パネル展示やパンフレットで省エネの普及啓発を行う。

受 講 生 吹野三郎、錦戸永光、森村敦子、橋本俊男、氷見恵美

サポーター 久保義丸、野澤みどり



レッツ・エコデビュー講座で2グループが企画したプログラムは、次のチャレンジ(実践)講座で、自主的に準備(プログラムの進行表・運営など)を進め3月7日の「もったいない運動えどがわ区民大会」で展示・発表を行った。

準備段階では、先輩(リーダー修了生)の助言をかりながら一緒に進め、プログラムづくりでは、大変苦勞され“自分の思い”を他の人の意見を受け入れ、かつ自分の意見を示す中で共有する難しさやイベント・プログラムのノウハウを体験して頂いた。この経験がこれから地域やエコセンターでの活動に役に立つと思う。

また、修了後は、イノシシ倶楽部(リーダー講座修了生の団体)に参加され参加者同士の仲間づくりの輪が広がることに期待が持てると共に、先輩(リーダー修了生)の実践力のアップにつなげることができた。



---

**発行：特定非営利活動法人 えどがわエコセンター**

編集&運営団体：環境保全部会・Dream box・イノシシ倶楽部

---

〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階

TEL：03-5659-1651 FAX：03-5659-1677

Eメール：edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

ホームページ：http://www.edogawa-ecocenter.jp/

---